

第4回境川・猿渡川流域水害対策協議会 (境川・猿渡川流域水害対策計画の進捗状況等)

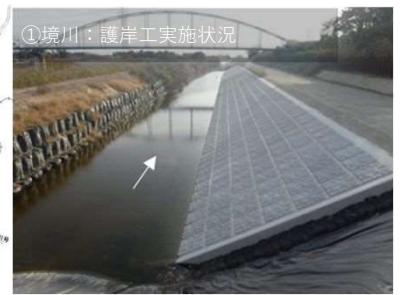
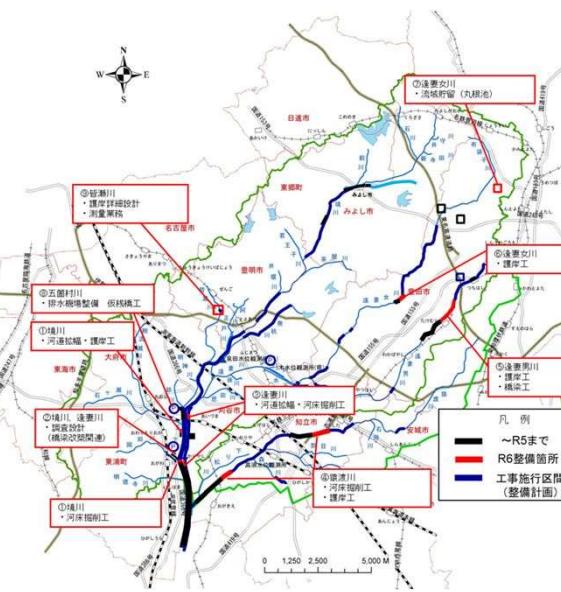
1. 境川・猿渡川流域水害対策計画の進捗状況について

○流域水害対策計画とは

「特定都市河川浸水被害対策法」に基づいて、**河川管理者・下水道管理者及び地方公共団体が共同で浸水被害の防止を図るための計画**であり、境川・猿渡川流域では2014年3月に策定し、効率的な浸水被害対策に取り組んでいます。

○2024年度の取組状況

- 境川・猿渡川流域水害対策計画では、①河川の整備、②下水道の整備、③その他流域の整備を連携して実施することで、概ね30年間で年超過確率1/10 (204mm/24hr) の降雨に対し、著しい浸水被害（住宅床上浸水被害）を解消することを目的としています。
- 2024年度においても、各種整備に取り組んでおり、境川・猿渡川流域の浸水被害低減に寄与しています。



2. 流域治水啓発活動について

従前の総合治水対策協議会では、流域住民の皆様の治水に対するご理解とご協力が重要であることから、1991年度に毎年5月15日から21日の間を「総合治水推進週間」と定め、総合治水対策の取組を幅広く知ってもらうため、各種PR活動を実施してきました。

2024年度も流域水害対策協議会として、引き続き啓発活動を実施しました。

《参考 2024年度に実施した啓発活動》



啓発パネルの展示
(名古屋市)



イベント等の開催による
啓発 (刈谷市)



広報掲載
(東郷町)

流域水害対策協議会
Webサイト



[https://www.pref.aichi.jp/
site/ryuikichisui/](https://www.pref.aichi.jp/site/ryuikichisui/)

境川・猿渡川流域水害対策計画 モニタリング資料

令和7年4月

令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

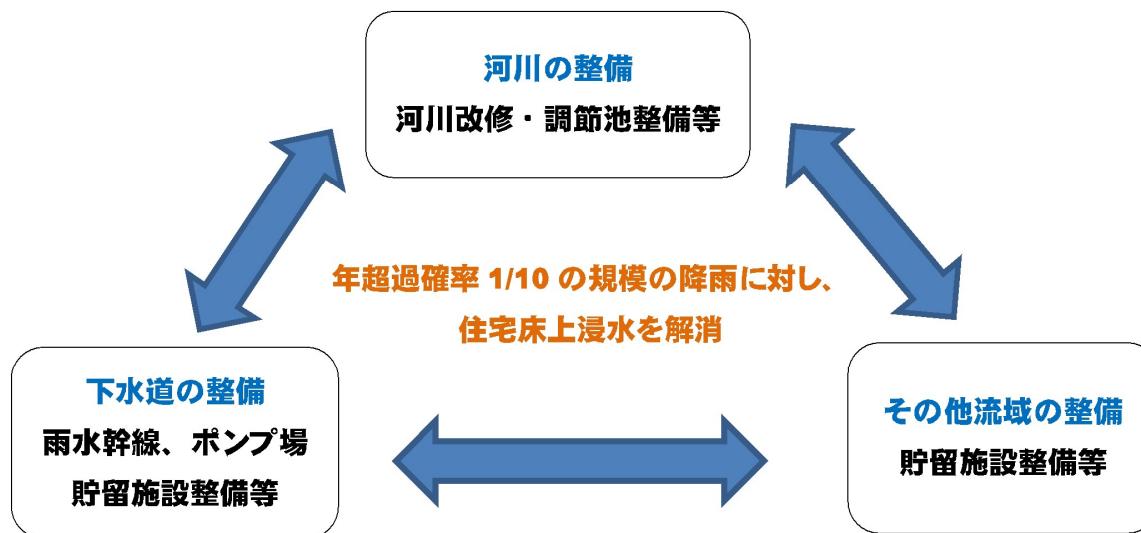


1 モニタリング

○特定都市河川浸水被害対策法の適用

境川・猿渡川流域では、昭和30年代後半からの市街化の進展に伴う、流域の保水・遊水機能の低下や洪水流出量の増大により、水害の危険性が増大した。これまで河川整備や総合的な治水対策に取り組んできたものの、平成12年9月の東海豪雨において甚大な浸水被害が生じた。そこで、総合的な治水対策をより確実に展開するため、特定都市河川浸水被害対策法を適用（平成24年4月1日に特定都市河川及び特定都市河川流域を指定）し、平成26年3月に河川管理者、下水道管理者、及び流域市町が共同で「境川・猿渡川流域水害対策計画」を策定した。

この計画に基づき、水害に強いまちづくりを目指し、流域の治水安全度の早急かつ確実な向上を図るため、浸水被害対策の取組を進めている。



○流域水害対策計画の目標

境川・猿渡川流域水害対策計画は、河川の整備、下水道の整備、その他流域の整備が連携して、概ね30年間で年超過確率1/10の規模の降雨に対し、著しい浸水被害（住宅床上浸水被害）を解消することを目標とする。

○モニタリング調査結果のとりまとめ

境川・猿渡川流域水害対策計画では、各施策の進捗状況等を把握し、関連事業間の連携やその実効性の確認のため、モニタリング調査を実施し、公表することとしている。

今回は、令和6年度分のモニタリング調査結果をとりまとめた。



流域治水



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

2 令和6年度の出水状況まとめ

令和6年度は、以下のとおり水防情報、洪水予報、水位情報が発表された。

○水防情報

水系名	河川名	観測所名	段階	発表日時	水位
境川	境川	泉田	準備 (T.P. 3.85m)	8/31 15:24	3.85m
			情報	8/31 17:16	3.76m
			解除 (T.P. 2.70m)	8/31 18:53	3.03m
逢妻川	一ツ木	一ツ木	準備 (T.P. 3.10m)	8/31 15:00	3.39m
			出勤 (T.P. 3.90m)	8/31 15:20	3.91m
		一ツ木逢妻川	情報	8/31 15:52	4.00m
			情報	8/31 17:03	3.95m
			情報	8/31 17:22	3.84m
			情報	8/31 18:40	3.33m
			解除 (T.P. 2.70m)	8/31 20:10	2.64m

○水位情報（水位周知河川）

河川名	基準地点	区間	指定日	発表状況	
				避難判断	氾濫危険
				水位到達情報	水位到達情報
逢妻女川	千足	布袋子川 ～逢妻川	H20. 6. 1	8/31 13:12	—
				8/31 13:25	—

上記の情報は、関係する市町が避難指示等の発令する判断の参考となる。

○洪水予報（洪水予報河川）

水系名	河川名	観測所名	情報名	発表日時	水位
境川	境川	泉田	氾濫注意情報	8/31 15:20	3.85m
			氾濫注意情報	8/31 15:40	4.10m
			解除 (T.P. 3.85m)	8/31 18:50	3.14m
逢妻川	一ツ木逢妻川	一ツ木逢妻川	氾濫注意情報	8/31 15:00	3.39m
			氾濫注意情報	8/31 15:20	3.71m
			氾濫注意情報	8/31 15:40	4.00m
			解除 (T.P. 3.35m)	8/31 18:50	3.33m

<避難情報に関する警戒レベル>

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
<u>~~~~~ <警戒レベル 4 までに必ず避難！> ~~~~</u>			
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保※1
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示（注）
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化のおそれ	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報（気象庁）

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

（注）避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令する

出典：避難情報に関するガイドライン（令和3年5月10日公表）

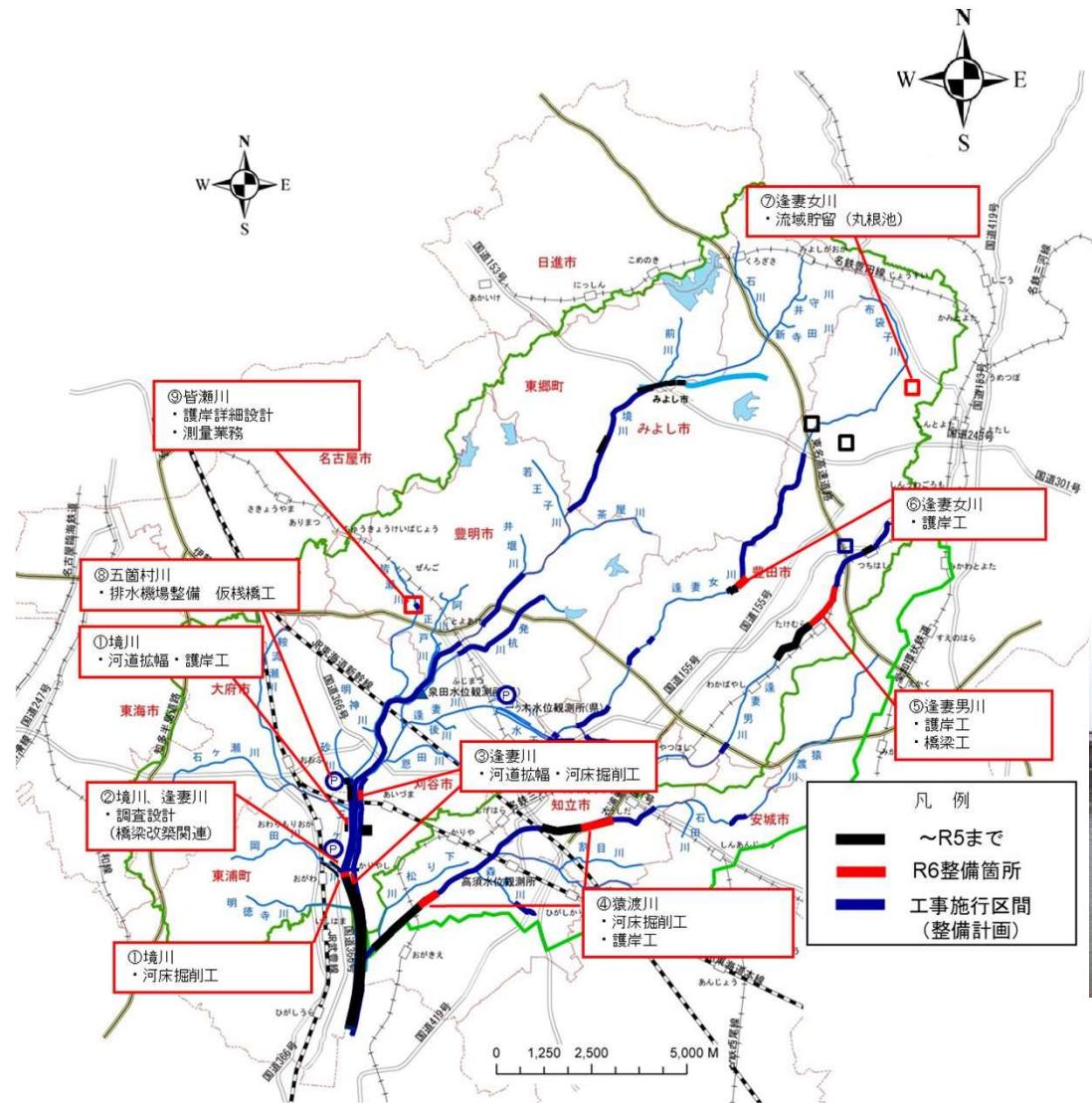
内閣府政策統括官（防災担当）



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

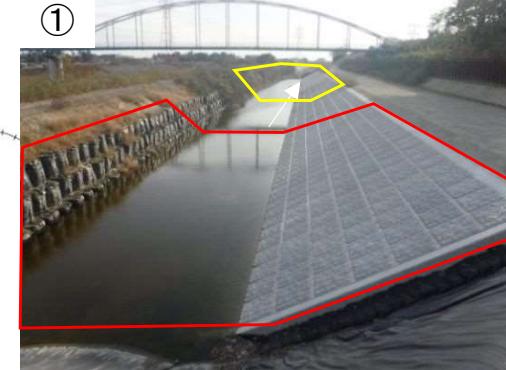
3 各事業の進捗状況

(1) 河川事業 令和6年度の実施状況



□ 令和6年度実施

□ 令和5年度実施



境川：護岸工実施状況
(石ヶ瀬川合流部付近)



逢妻川：河道拡幅実施状況
(JR東海道本線付近)



猿渡川：河床掘削実施状況
(名鉄三河線上流)



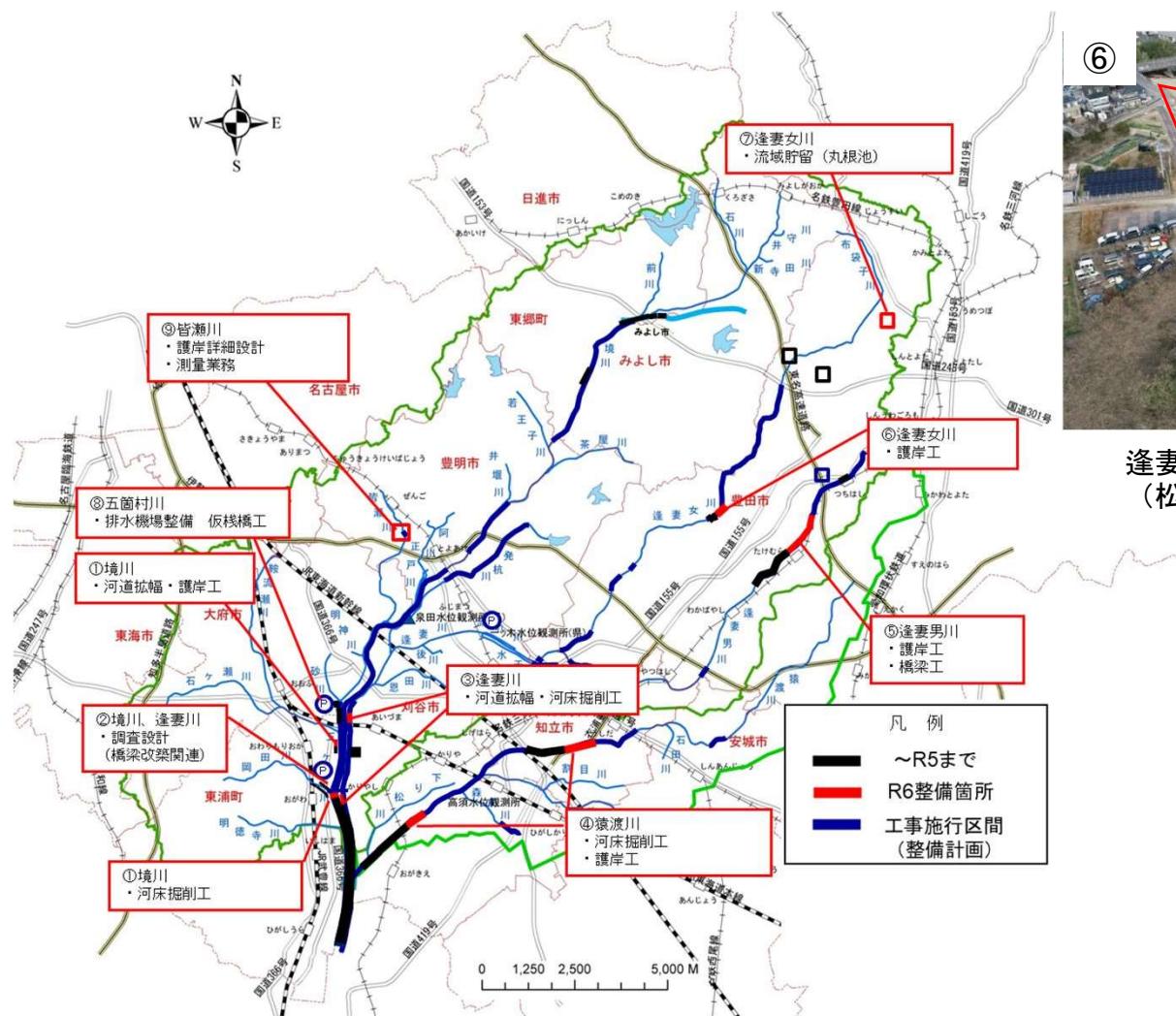
逢妻男川：橋梁改築実施状況
(谷間橋付近)



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

3 各事業の進捗状況

(1) 河川事業 令和6年度の実施状況



■ 令和6年度実施

■ 令和5年度実施



逢妻女川：護岸工実施状況
(松竹橋下流)



五箇村川：仮桟橋工、本体工実施状況
(五箇村川中流排水機場)



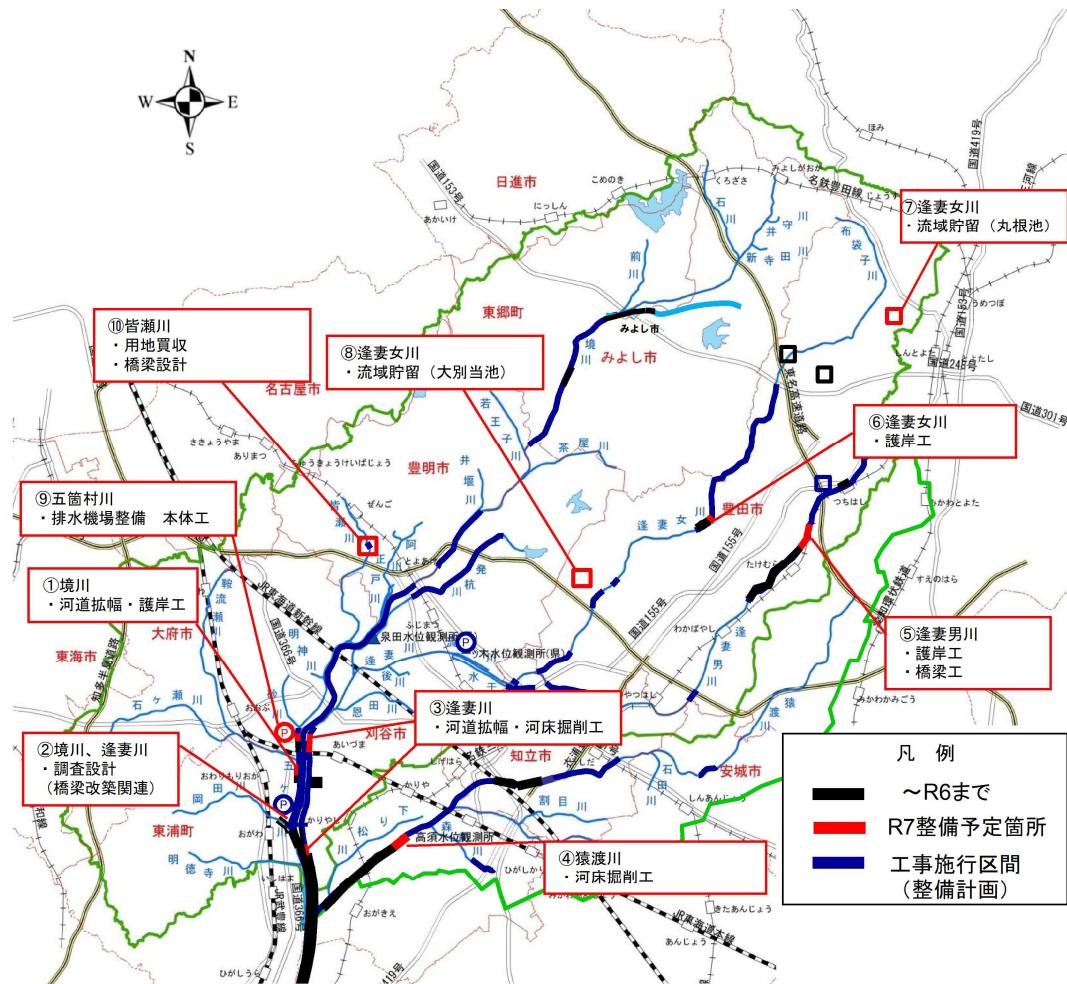
皆瀬川：護岸詳細設計



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

3 各事業の進捗状況

(1) 河川事業 令和7年度の整備予定



■ 令和7年度実施予定

■ 令和6年度実施



境川：護岸工実施予定
(石ヶ瀬川合流部付近)



逢妻川：河道拡幅実施予定
(JR東海道本線付近)



猿渡川：河床掘削実施予定
(神明橋下流)



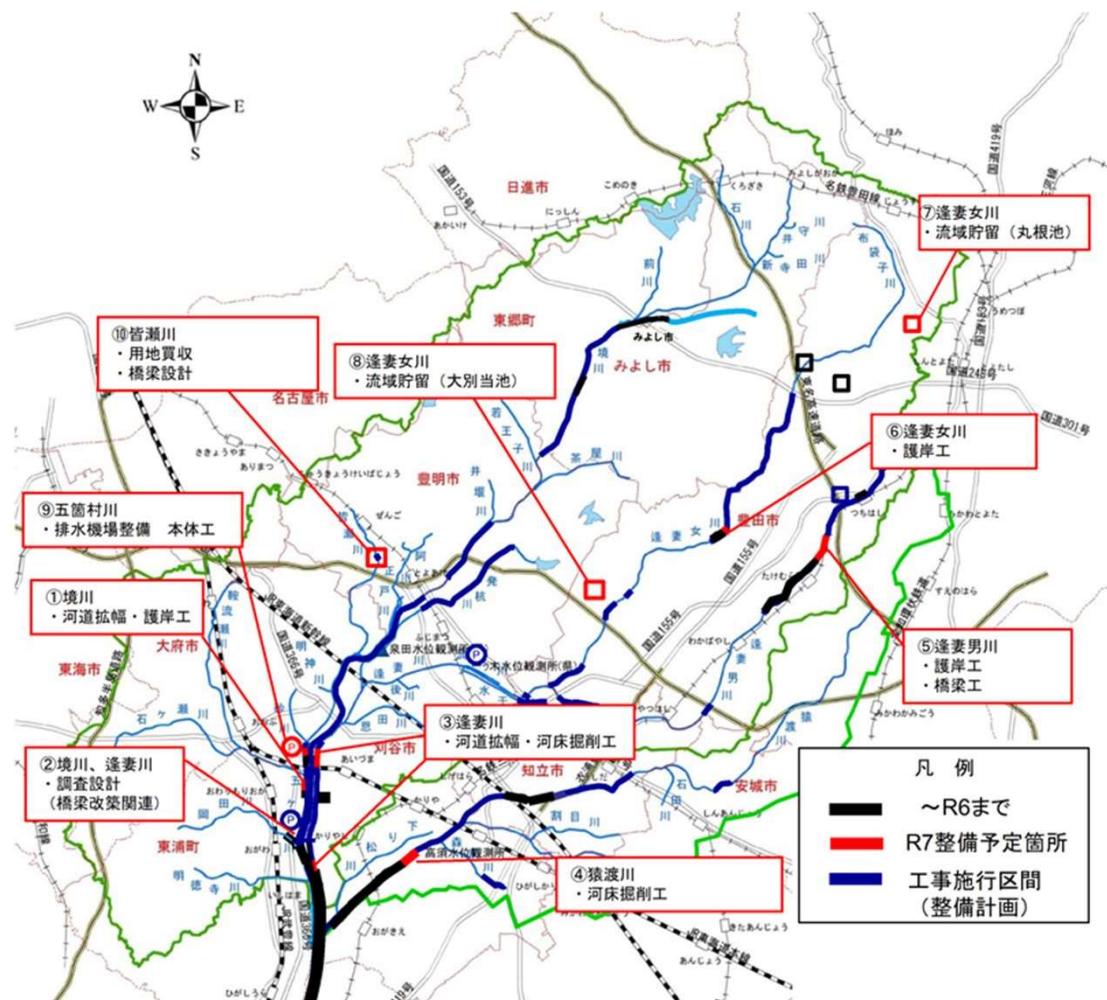
逢妻男川：橋梁改築実施状況
(谷間橋付近)



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

3 各事業の進捗状況

(1) 河川事業 令和7年度の整備予定



□ 令和7年度実施予定
□ 令和6年度実施



逢妻女川：護岸工実施状況
(松竹橋上流)



五箇村川：本体工実施状況
(五箇村川中流排水機場)



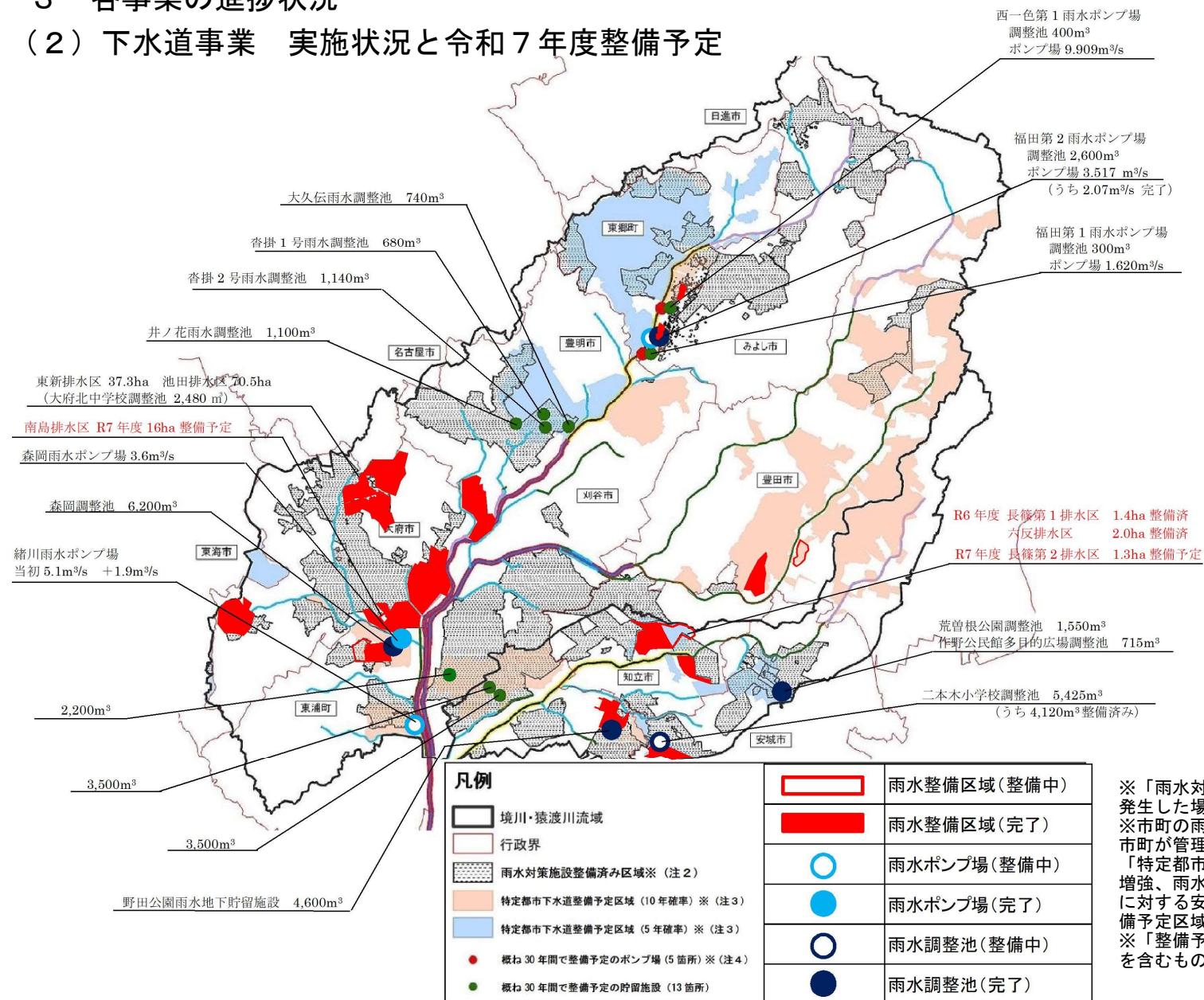
皆瀬川：橋梁詳細設計



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

3 各事業の進捗状況

(2) 下水道事業 実施状況と令和7年度整備予定



※「雨水対策施設整備済み区域」は年超過確率1/5の規模の降雨が発生した場合の平成23年度末時点の整備済み区域を示す。
※市町の雨水排水は、下水道（公共下水道や都市下水路）のほか、市町が管理する法定外水路、農業用排水路などによって行われている。
「特定都市下水道整備予定区域」は、概ね30年の間にこれらの改修や増強、雨水調整池の整備を「下水道事業」で行うことにより、都市浸水に対する安全度を現在よりも向上させる区域を示す。特定都市下水道整備予定区域には、施設の機能向上に伴う再整備を含む。
※「整備予定のポンプ場」における「整備予定」とは、ポンプ場の増設を含むものとする。



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

3 各事業の進捗状況

○特定都市下水道の整備状況

	雨水整備区域※1				下水道調整池※2				下水道雨水ポンプ場※2			
	整備 予定面積 (ha)	R6年度 整備面積 (ha)	総整備面積 (ha)	整備 進捗率 (%)	整備 予定容量 (m3)	R6年度 整備容量 (m3)	総整備容量 (m3)	整備 進捗率 (%)	整備予定 排水能力 (m3/s)	R6年度 整備 排水能力 (m3/s)	総整備 排水能力 (m3/s)	整備 進捗率 (%)
	A1	-	B1	B1/A1	A2	-	B2	B2/A2	A3	-	B3	B3/A3
名古屋市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
刈谷市	545	0	75.6	13.9%	13,800	0	4,600	33.3%	-	-	-	-
豊田市	895	0	41.0	4.6%	-	-	-	-	-	-	-	-
安城市	190	0	30.3	15.9%	7,690	0	6,385	83.0%	-	-	-	-
東海市	67	0	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
大府市	238	0	336.8	141.5%	-	-	-	-	-	-	-	-
知立市	168	3.4	139.0	82.7%	-	-	-	-	-	-	-	-
豊明市	269	0	0	0.0%	3,670	0	0	0.0%	-	-	-	-
日進市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
みよし市	43	0	8.0	18.6%	1,400	0	2,600	185.7%	15.1	0	2.1	13.9%
東郷町	564	0	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
東浦町	193	0	28.0	14.5%	6,200	0	6,200	100.0%	5.5	0	3.6	65.5%
合計	3,172	3.4	658.7	20.8%	32,760	0	19,785	60.4%	20.6	0	5.7	27.7%

※「雨水整備区域」、「下水道調整池」、「下水道雨水ポンプ場」の各整備予定量は、流域水害対策計画に定めた年度から概ね30年間の整備予定量です。

※1雨水整備区域の「整備面積」は、下水道（公共下水道や都市下水路）や市町が管理する法定外水路及び農業用排水路などの改修や増強、雨水調整池の整備を「下水道事業」で行うことにより、都市浸水に対する安全度を向上させた区域面積を示します。従って、区域に降った雨を実際に処理する能力は、雨水調整池や雨水ポンプ場など流域の整備状況により異なります。

※2下水道調整池の「整備容量」及び下水道雨水ポンプ場の「整備排水能力」は施設それ自体の整備量を表しています。従って、区域に降った雨を実際に処理する能力は、施設が受け持つ区域内の管路の整備状況により異なります。



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

3 各事業の進捗状況

(3) 準用河川等の整備

市町が管理する準用河川について、本川の整備と連携して整備を進めている。

	市町名	延長等	主な工事内容	進捗状況
準用河川草野川	刈谷市	L=0.2km 排水機 +2.0m3/s	河道改修 排水機場能力増強	L=0.460km改修済み (整備総延長L=0.505km) R6整備：草野池・調整池護岸整備
村前地区排水整備	大府市	排水区域 13.0ha	調整池新設 排水機場新設等	-
準用河川茶屋川	みよし市	L=1.3km	河道改修	整備済み延長 L=0.739km (内、推進工0.024km) R6整備：延長 L=0.06km
大東地区排水整備 (延命寺川流域)	大府市	排水区域 63.0ha	排水路整備等	R6整備：排水路整備 (排水区域16ha)

<令和6年度実施例>



準用河川草野川（刈谷市）



準用河川茶屋川（みよし市）





令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

3 各事業の進捗状況

(4) 連携事業

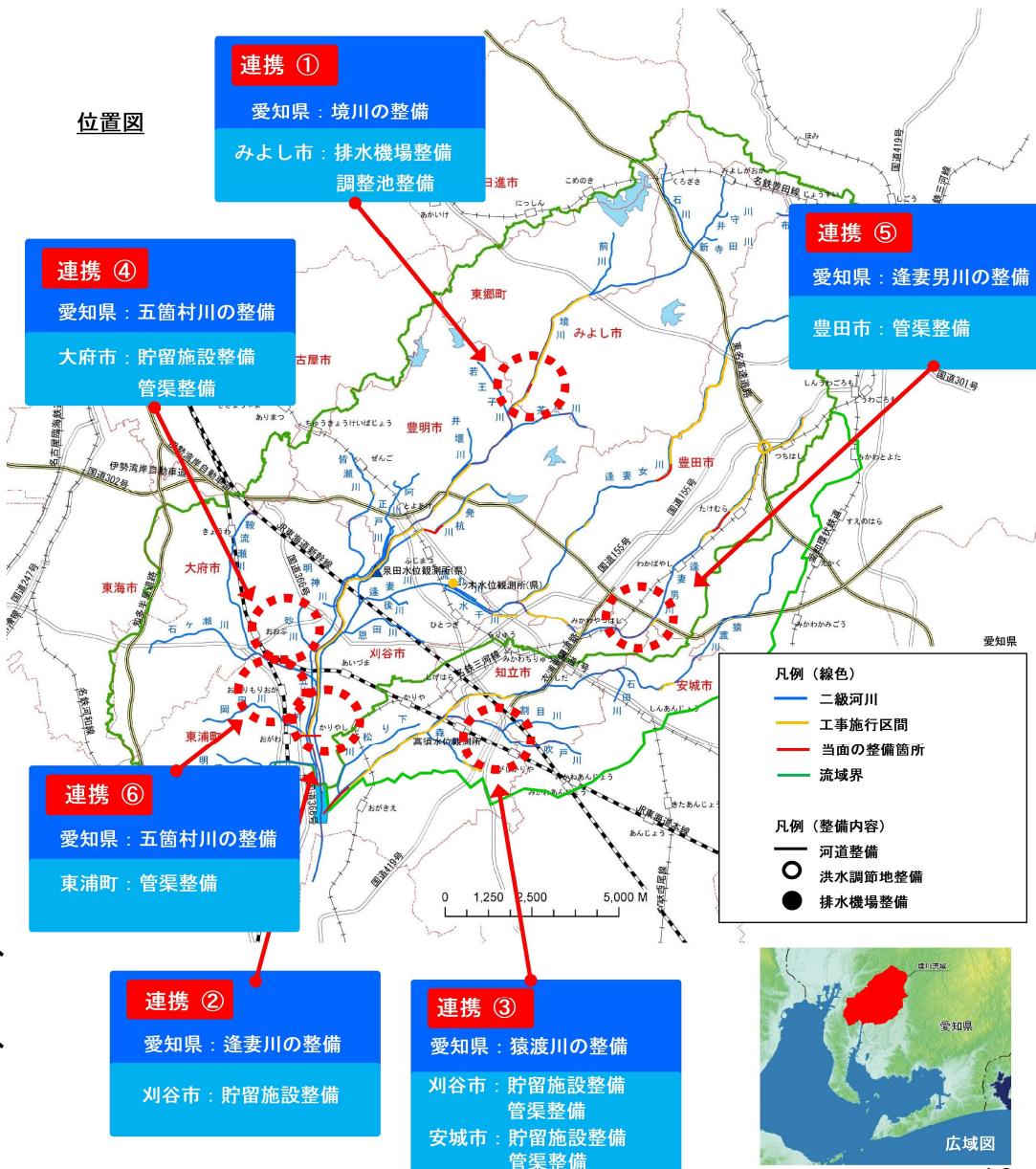
近年の浸水被害実績や想定浸水箇所を対象として、早急に有効な治水対策を着実に実施できるよう、各管理者の事業内容や時期を確認し、連携事業としてとりまとまっている。

境川・猿渡川においては、右記の6つの連携事業として取り組んでいる。



【連携のねらい】

- ①境川の堤防締切（築堤）により、洪水時の河川水位上昇に伴う逆流等を防止し、同時に流域では排水機場を新設し、浸水被害の軽減を図る。
- ②逢妻川の河床掘削や洪水調節池整備等により、流下能力が向上する。これと併せて、流域では管渠等を整備し、浸水被害の軽減を図る。
- ③猿渡川の河道整備により、本川及び支川の吹戸川の流下能力が向上する。併せて、流域では2市で貯留施設や管渠整備を行い、浸水被害の軽減を図る。
- ④五箇村川の中堤撤去及び中流排水機場整備による水位低下によって、支川の延命寺川の水位低下が見込まれる。また、流域内の貯留浸透施設整備を行い、延命寺川への流入量を減らすことで、延命寺川沿川地区の排水性を高め、浸水被害の軽減を図る。
- ⑤逢妻男川の河道整備により、流下能力が向上することを活かし、流域では雨水管渠改修を行い、浸水被害の軽減を図る。
- ⑥当面の河川整備の及ばない区間において、先行して水路改修を行い、浸水被害の軽減を図る。





令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

3 各事業の進捗状況

(4) 連携事業

河川名	事務所名	市町名	連携タイプ	河川の整備(当面の整備区間)	流域の整備
境川	豊田加茂建設事務所	みよし市	一体整備型	堤防締切(L=0.2km):整備済 管理橋撤去(1橋):整備済	福田第2雨水ポンプ場 許容放流量 将来 3.517m3/s:整備済 暫定 2.070m3/s:整備済 調整池容量 2,600m3:整備済
逢妻川	知立建設事務所	刈谷市	一体整備型	河床掘削(L=3.4km):L=0.46km整備済 名古屋碧南線(改築):未整備 洪水調整池(整備):整備済	貯留管整備 V=3,600m3:未整備、H27基本設計 L=1,200m:未整備
猿渡川	知立建設事務所	刈谷市、安城市	一体整備型	河床掘削(L=7.7km):L=2.05km整備済 河道整備(L=0.9km):未整備 名鉄本線改築:未整備	刈谷市吹戸第15,18,19排水区 野田公園調整池(V=4,600m3):整備済 雨水幹線管渠整備(L=1,078m):整備済 安城市二本木第二排水区 二本木小学校調整池(V=4,120m3):整備済 導水路管渠(L=443m):整備済 薮田雨水幹線増強管渠(L=197m):整備済
五箇村川	知多建設事務所	大府市	一体整備型	護岸整備(中堤撤去)(L=0.52km):整備済 中流排水機場整備(N=1基):R6工事着手	川池排水区 貯留施設整備(V=600m3):整備済 管渠整備(L=544m):整備済 南島排水区 管渠整備(L=350m):R6工事着手
逢妻男川	豊田加茂建設事務所	豊田市	一体整備型	河道拡幅(L=1.0km):L=0.96km整備済 千鳥橋(改築):整備済 向橋(改築):整備済 山崎橋(改築):整備済 交角橋(改築):整備済	吉原第2排水区 雨水管渠改修(L=130m):未整備 大林第4排水区 雨水管渠改修(L=248m):未整備 大切川第2排水区 雨水管渠改修(L=95m):整備済 大切川第3排水区 雨水管渠改修(L=32m):未整備 若林第3排水区 雨水管渠改修(L=310m):未整備 若林第7排水区 雨水管渠改修(L=800m):未整備
五箇村川	知多建設事務所	東浦町	一体整備型	-	森岡地区 雨水管渠整備(L=187m):整備済



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

流域治水

4 雨水貯留浸透施設の整備状況

(1) 地方公共団体等が実施した雨水貯留浸透対策の容量等

流域市町が計画策定以降に実施した貯留施設整備の状況

計画容量 (m ³)	流域水害対策計画										進捗率 (容量ベース)	
	貯留施設(m ³)			浸透施設								
	計画策定(H26) からR5年度まで の対策実施容量	R6年度 対策実施容量	総対策量	透水性舗装(m ²)		透水トレンチ(m)		浸透枠(個)				
				R6年度 整備面積	総整備面積	R6年度 整備延長	総整備延長	R6年度 整備数	総整備数			
A	B	C	D=B+C							D/A		
名古屋市	7,100	7,170	0	7,170	0	0	0	0	0	0	101.0%	
刈谷市	86,900	288,957	0	288,957	122	38,204	0	0	34	276	332.5%	
豊田市	54,000	53,917	0	53,917	0	42,676	0	0	0	62	99.8%	
安城市	2,100	1,672	0	1,672	0	5,449	0	0	0	5	79.6%	
東海市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大府市	42,000	23,611	3	23,614	0	33,626	0	0	0	0	56.2%	
知立市	50,600	3,461	0	3,461	0	13,699	0	15	0	3	6.8%	
豊明市	98,300	12,608	3,530	16,138	0	8,416	0	0	0	0	16.4%	
日進市	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
みよし市	21,700	6,747	0	6,747	0	2,475	0	0	0	1	31.1%	
東郷町	35,900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
東浦町	31,400	1,596	0	1,596	0	3,406	0	0	0	0	5.1%	
合計	431,000	399,739	3,533	403,272	122	147,951	0	15	34	347	93.6%	
進捗率が100%を超えてる名古屋市、刈谷市の総対策量を計画容量の値とした時(進捗率を100%とした時)の合計進捗率→											46.7%	

<令和6年度実施例>



豊明市



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

4 雨水貯留浸透施設の整備状況

(2) 雨水浸透阻害行為の対策工事で設置された雨水貯留浸透施設の市町別容量等

特定都市河川浸水被害対策法第30条、第35条により、流域内で行う500m²以上の開発等（雨水浸透阻害行為＝雨水がしみこみにくくなる行為）には、許可等が必要となる。許可等の対象となり、雨水流出抑制対策（貯留施設、透水性舗装、浸透ます等）が行われた開発等は下表のとおり。）

◆雨水浸透阻害行為許可件数及び対策施設（30条・35条）

	令和6年度				平成24年度～令和6年度までの累計							
	許可件数 (30・35条)	対策施設			許可件数 (30・35条)	対策施設						
		件数	貯留 (m ³)	透水性 舗装 (m ²)	浸透 トレンチ (m)	浸透樹 (個)	件数	貯留 (m ³)	透水性 舗装 (m ²)	浸透 トレンチ (m)	浸透樹 (個)	
名古屋市	0	0	0	0	0	19	804	1,780	73	19		
豊明市	14	18,109	6,345	0	0	219	63,731	102,525	509	53		
日進市	0	0	0	0	0	6	5,291	0	0	0		
東郷町	6	580	2,403	0	0	141	47,176	40,049	8,533	92		
東海市	2	0	1,473	0	0	14	2,410	1,572	151	24		
東浦町	2	1,149	0	0	0	58	13,750	12,796	0	22		
大府市	20	2,558	9,845	0	0	256	36,149	63,822	415	58		
刈谷市	25	3,475	7,270	65	0	269	33,903	88,353	1,257	112		
知立市	20	3,753	8,374	0	0	194	20,802	56,034	693	114		
安城市	5	2,476	100	0	0	71	11,330	18,241	317	10		
豊田市	35	12,489	13,263	0	7	277	86,576	75,779	994	145		
みよし市	2	255	1,700	0	0	168	86,662	104,594	459	125		
合計	131	44,844	50,773	65	7	1,692	408,583	565,546	13,402	774		

◆許可件数内訳 (30条・35条・37条(変更))

	30条	35条	30条35条 合計	37条
令和6年度	119	12	131	17
～令和5年度	1725	113	1838	774
合計	1844	125	1969	791

◆雨水浸透阻害行為面積別件数及び面積（30条・35条）（年度別）

	H24年度		H25年度		H26年度		H27年度		H28年度	
	許可 件数	合計面積 (m ²)								
500m ² ～1,000m ² 未満	37	27,876	59	43,292	64	49,519	59	44,545	55	44,400
1,000m ² 以上	53	184,500	84	341,991	104	315,923	104	703,838	108	691,216
合計	90	212,376	143	385,283	168	365,442	163	748,383	163	735,616

	H29年度		H30年度		H31年度		令和2年度		令和3年度	
	許可 件数	合計面積 (m ²)								
500m ² ～1,000m ² 未満	66	44,698	62	47,437	49	33,768	43	30,005	61	48,037
1,000m ² 以上	108	476,006	115	609,688	128	722,284	118	647,816	92	346,820
合計	174	520,704	177	657,125	177	756,052	161	677,821	153	394,857

	令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計	
	許可 件数	合計面積 (m ²)						
500m ² ～1,000m ² 未満	42	33,619	62	47,581	52	40,262	711	535,038
1,000m ² 以上	74	438,949	91	422,905	79	478,441	1,258	6,380,378
合計	116	472,568	153	470,486	131	518,703	1,969	6,915,416



これらの開発等には、この標識看板が設置されている。



流域治水



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

4 雨水貯留浸透施設の整備状況

(3) 開発に伴い地方公共団体の条例・要綱に基づく指導等により設置された雨水貯留浸透施設の容量等

	R6年度				計画策定(H26)からR6年度末までの実績			
	貯留施設	浸透施設			貯留施設	浸透施設		
		透水性舗装	透水トレーニチ	浸透枠		透水性舗装	透水トレーニチ	浸透枠
	(m3)	(m2)	(m)	(個)	(m3)	(m2)	(m)	(個)
名古屋市	0	0	0	0	366	9,572	34	24
刈谷市	1.6	0	0	0	70	8,645	5	30
豊田市	2.7	0	0	0	11	533	27	1
安城市	0	0	0	0	32	3,851	0	3
東海市	0	0	0	0	1,577	0	0	0
大府市	0.55	0	0	0	73	0	7	9
知立市	0	443	0	3	2,640	16,599	45	22
豊明市	1.4	0	0	0	6,606	4,322	173	43
日進市	0	0	0	0	0	0	0	0
みよし市	0	0	0	0	6,351	10,722	104	12
東郷町	0	0	0	0	0	0	0	0
東浦町	0.43	0	7.1	2	15	140	27	8
合計	6.68	443	7.1	5	17,741	54,384	422	152



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

5 保全調整池の指定

(1) 保全調整池とは

特定都市河川浸水被害対策法第44条に基づき、流域内に設置されている100m³以上の防災調整池328基（約115万m³）を保全調整池として順次指定し、その機能の保全に取り組んでいる。令和6年度までの指定状況は下表のとおり。

	既存調整池		条例等により保全		保全調整池 指定候補(案)		保全調整池 (～R6指定)		容量比 指定率
	件数	容量	件数	容量	件数	容量	件数	容量	
	(件)	(m ³)	(件)	(m ³)	(件)	(m ³)	(件)	(m ³)	
名古屋市	-	-	2	3,437	-	-	-	-	-
刈谷市	43	100,365	-	-	43	100,365	30	101,446	101.1%
豊田市	99	227,013	-	-	99	227,013	28	47,918	21.1%
安城市	10	59,056	8	54,363	2	4,693	3	4,818	102.7%
東海市	1	175	-	-	1	175	1	175	100.0%
大府市	66	190,167	-	-	66	190,167	32	106,056	55.8%
知立市	19	52,851	-	-	19	52,851	17	51,075	96.6%
豊明市	23	123,306	-	-	23	123,306	14	39,569	32.1%
日進市	1	1,428	-	-	1	1,428	0	0	0.0%
みよし市	31	229,760	-	-	31	229,760	25	137,587	59.9%
東郷町	14	24,466	-	-	14	24,466	8	17,531	71.7%
東浦町	21	142,630	-	-	21	142,630	7	23,954	16.8%
合計	328	1,151,217	10	57,800	320	1,096,854	165	530,129	48.3%



保全調整池指定施設の標識



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

5 保全調整池の指定

(2) 令和6年度の指定状況

令和6年度に指定はなかった。なお、近年の指定告示状況は下表のとおり。

		保全調整池 指定候補(案)		H30.3.23 指定告示		H31.3.31 指定告示		R3.3.19 指定告示		R4.2.25 指定告示		合計(R6年度末時点)	
		件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)
名古屋市告示	名古屋市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県告示	刈谷市	43	100,365	3	3,553	3	6,885	1	4,472	1	20,294	30	101,446
豊田市告示	豊田市	99	227,013	0	0	0	0	0	0	0	0	28	47,918
愛知県告示	安城市	2	4,693	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4,818
	東海市	1	175	0	0	0	0	0	0	0	0	1	175
	大府市	66	190,167	0	0	0	0	0	0	0	0	32	106,056
	知立市	19	52,851	0	0	5	9,626	0	0	3	8,502	17	51,075
	豊明市	23	123,306	0	0	0	0	0	0	0	0	14	39,569
	日進市	1	1,428	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	みよし市	31	229,760	0	0	0	0	0	0	0	0	25	137,587
	東郷町	14	24,466	0	0	0	0	0	0	0	0	8	17,531
	東浦町	21	142,630	1	3,552	0	0	0	0	0	0	7	23,954
合 計		320	1,096,854	4	7,105	8	16,511	1	4,472	4	28,796	165	530,129

○年度別指定状況

		保全調整池 指定候補(案)		H25.3.8 指定告示		H26.3.25 指定告示		H26.4.22 指定告示		H27.4.10 指定告示		H27.10.6 指定告示		H28.3.4 指定告示		H30.3.23 指定告示		H31.3.31 指定告示		R3.3.19 指定告示		R4.2.25 指定告示		合計(R6年度末時点)			
		件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)		
名古屋市告示	名古屋市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
愛知県告示	刈谷市	43	100,365	15	40,415	0	0	0	4	10,916	2	6,883	1	8,028	3	3,553	3	6,885	1	4,472	1	20,294	30	101,446			
豊田市告示	豊田市	99	227,013	4	4,376	10	8,877	0	0	14	34,665	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	47,918	
愛知県告示	安城市	2	4,693	3	4,818	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4,818	
	東海市	1	175	1	175	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	175
	大府市	66	190,167	11	27,438	0	0	19	77,091	0	0	2	1,527	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	106,056
	知立市	19	52,851	1	891	0	0	0	6	23,743	0	0	2	8,313	0	0	5	9,626	0	0	0	3	8,502	17	51,075		
	豊明市	23	123,306	10	32,613	0	0	1	918	2	582	0	0	1	5,456	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	39,569
	日進市	1	1,428	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	みよし市	31	229,760	16	118,750	0	0	8	17,391	1	1,446	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	137,587
	東郷町	14	24,466	2	2,896	0	0	0	2	5,756	0	0	4	8,879	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	17,531
	東浦町	21	142,630	6	20,402	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3,552	0	0	0	0	0	0	0	7	23,954
合 計		320	1,096,854	69	252,774	10	8,877	28	95,400	29	77,108	4	8,410	8	30,676	4	7,105	8	16,511	1	4,472	4	28,796	165	530,129		



流域治水



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

5 保全調整池の指定

(3) 指定・解除フロー

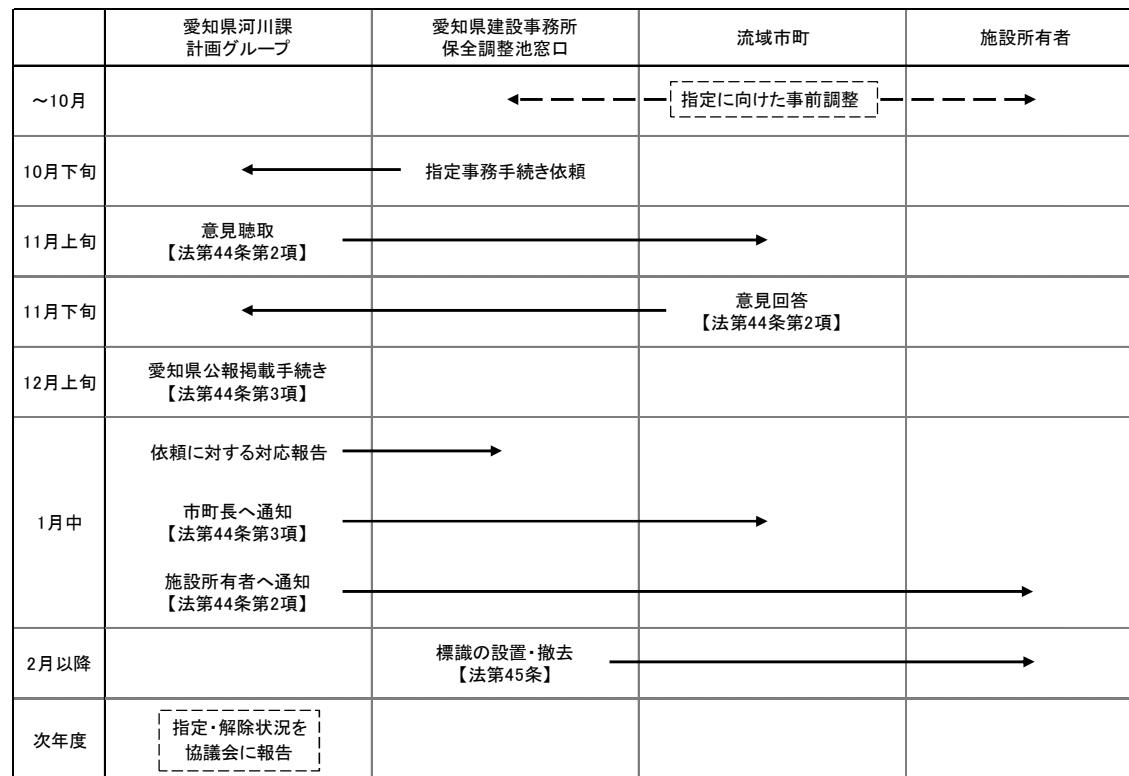
今後新たに保全調整池に指定する場合や解除する場合は、下記のフローに従うものとします。

現在、台帳未整備により指定に進めない保全調整池指定候補施設について、施設の現状等を確認し、台帳の整理及び情報の確認を令和6年度から令和7年度にかけて県が実施しています。

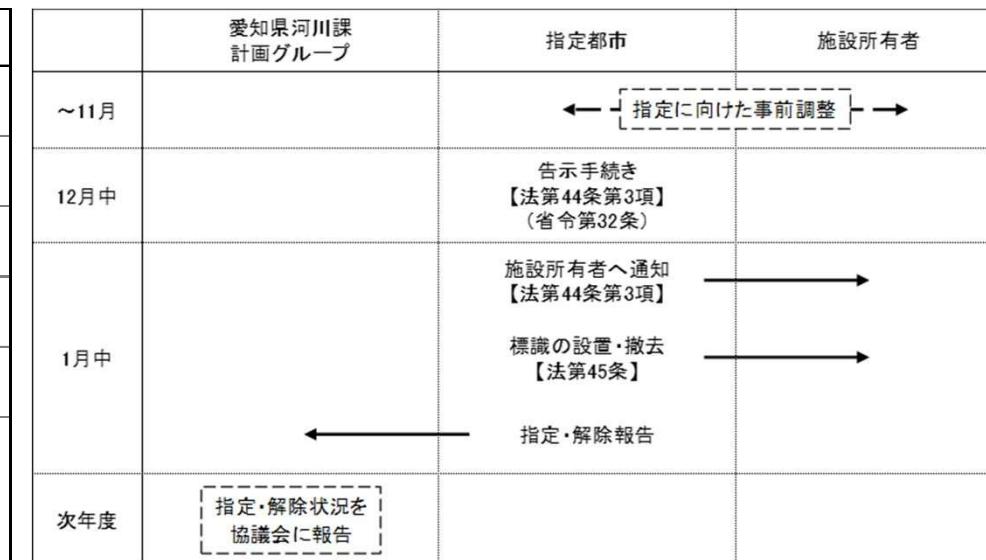
保全調整池指定候補施設について、引き続き指定に向けた調整・作業をお願いします。

なお、令和7年度の指定スケジュールについては、令和8年1月指定を考えています。

【保全調整池の指定・解除の事務手続きフロー図（指定都市以外）】



【保全調整池の指定・解除の事務手続きフロー図（指定都市）】





令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

5 保全調整池の指定

流域治水

なお、今後の保全調整池の指定ペースについては下表のとおり。

計画対象期間内に指定を完了するためには、流域全体で約9.7件/年の指定が必要となる。

	保全調整池 指定候補(案)		保全調整池 (～R6指定)				保全調整池		(参考)	
			指定候補		指定候補外		指定残数		指定ペース	
			件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数 (件)	容量 (m³)	件数/年	年/1件
名古屋市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
刈谷市	43	100,365	28	79,918	2	21,528	16	20,447	0.8	1.2
豊田市	99	227,013	28	47,918	-	-	72	179,095	3.8	0.3
安城市	2	4,693	2	4,466	1	352	0	0	-	-
東海市	1	175	1	175	-	-	0	0	-	-
大府市	66	190,167	31	105,133	1	923	43	85,034	2.3	0.4
知立市	19	52,851	17	51,075	-	-	2	1,776	0.1	9.5
豊明市	23	123,306	13	38,651	1	918	12	84,655	0.6	1.6
日進市	1	1,428	0	0	-	-	1	1,428	0.1	19.0
みよし市	31	229,760	25	137,587	-	-	18	92,173	0.9	1.1
東郷町	14	24,466	8	17,531	-	-	6	6,935	0.3	3.2
東浦町	21	142,630	7	23,954	-	-	15	118,676	0.8	1.3
合 計	320	1,096,854	160	506,408	5	23,721	185	590,219	9.7	0.1

※R7.3時点(残年数19年)

※1 指定候補内に複数の調整池がある場合は、個別に指定をしていることがあるため、

指定数と指定残数の合計が候補数と一致しない場合がある。

令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

流域治水愛知県キャラクター



流域治水

6 保全するため池の確認状況

(1) 保全するため池とは

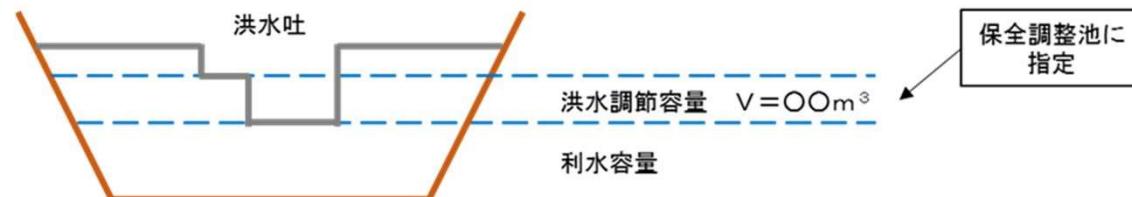
境川・猿渡川流域水害対策計画では、流域に存在するため池の内、275箇所を保全するため池としてその治水効果を見込んでいる。また、ため池が利水容量を失う場合や埋め立て等について、その情報を収集し、保全する施策を協議会で報告することとしている。

(2) 保全状況の確認方法について

①保全調整池に指定

利水容量を失ったため池や洪水調節容量が付加されているため池については、保全調整池に指定して保全を図る。
(利水容量があるため池については、指定時に農地部局の意見を聴く。)

※ため池の保全調整池の指定イメージ



②改修等の実施に合わせて保全状況を確認

保全するため池については、定期的に保全状況を現地で確認することが望ましいが、毎年全てのため池を確認することは実務上困難であるため、耐震対策や老朽化対策などの改修予定があるため池において、その保全状況及び改修による貯留効果への影響を確認する。保全状況を確認できたため池については、事務局で取りまとめ、協議会へ報告する。

また、貯留効果の減少等河川への影響が懸念される改修予定がある場合は、代替案の検討の可能性などについて別途調整を行う。

【確認事項】

- ・工事内容
- ・洪水吐の改築
- ・満水面積の変化
- ・治水機能の確認



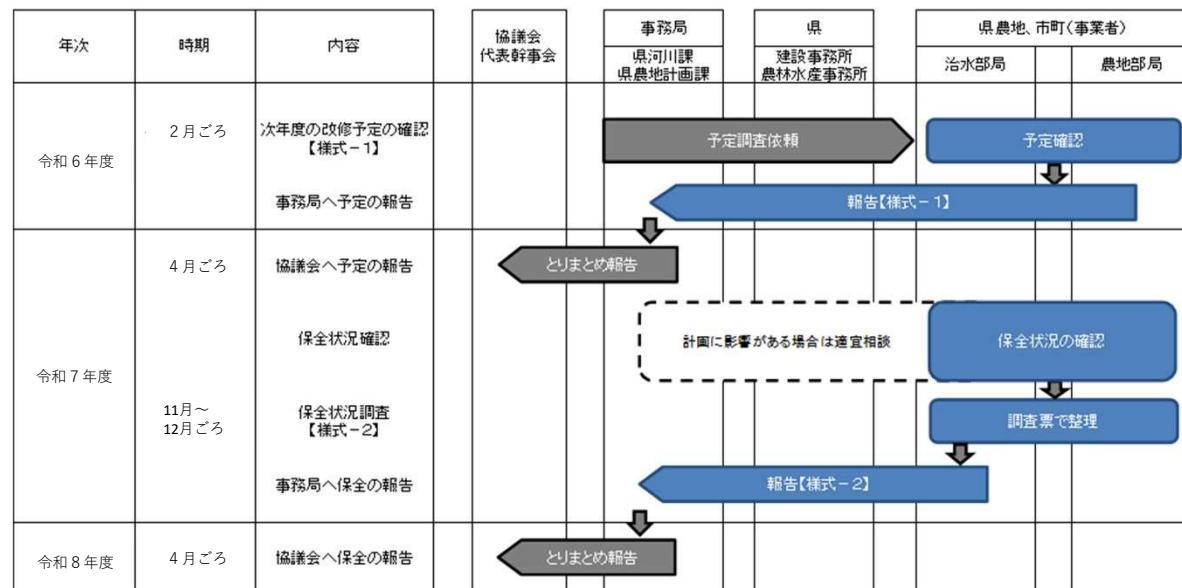
令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

6 保全するため池の確認状況

(3) 保全するため池の確認状況について

改修等の実施に合わせたため池の保全状況の確認の流れについては、下図のとおり。

○ため池の保全に係る事務の流れ



平成29年度からため池の保全状況を確認しており、令和6年度までに55か所のため池を確認している。なお、令和6年度に保全が確認できたため池と、令和6年度に確認を予定しているため池は次のとおり。

○令和6年度に保全状況が確認できたため池・・・20箇所

- 刈谷市：花池、草野池
- 豊田市：阿知和池、椀貸池、切山池1号、丸根池
- 大府市：辰池、口無池、才田池
- 豊明市：道池、洞窟洞池、皿池
- みよし市：清水池、多羅釜池、後田池、百々池、四井池、福田新池
- 東浦町：馬池、上ノ池

○令和7年度に保全を確認する予定のため池・・・26箇所

- 名古屋市：二ツ池
- 刈谷市：花池、草野池
- 豊田市：阿知和池、椀貸池、丸根池、大別当池、米田池
切山池1号、徳間池
- 大府市：口無池、才田池、宮池（上）
- 豊明市：洞窟洞池、皿池、大原池、勅使池、濁池、荒巻下池
金山池
- みよし市：多羅釜池、百々池、四井池、福田新池、大坂池、
東浦町：馬池

令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果



流域治水

ステディー1号&2号

7 排水調整の実施状況

境川・猿渡川流域において、現在の河川の整備水準を上回る洪水に見舞われた際、外水氾濫による沿川の甚大な浸水被害の発生を回避し、人的被害の防止並びに財産及び経済的被害を軽減することを目的として、令和2年6月に境川流域総合治水対策協議会（現：境川・猿渡川流域水害対策協議会）において「境川流域排水調整要綱（現：境川・猿渡川流域排水調整要綱）」を作成し、運用している。

<令和6年度の運用状況>

令和6年度は、排水調整を実施していない。

河川名	排水機場 名	発令状況（令和6年度）	
		準備水位到達情報	停止水位到達情報
境川	—	—	—
逢妻川	—	—	—
五箇村川	—	—	—
猿渡川	—	—	—

<令和6年度の排水量変更>

令和3年6月に運用を開始した『「境川流域排水調整要綱対象排水機」の排水量変更に係る事務手続きについて』に基づき、対象排水機の排水量を変更する際には、①着工前、②供用開始前のタイミングで協議会に報告することとしている。

なお、令和6年度は、着手前、供用開始前ともに報告数は0件であった。



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

8 浸水被害拡大防止対策の状況

(1) 洪水浸水想定区域図（水防法第14条）の公表状況

対象流域	対象河川		降雨規模(年超過確率)	公表日	閲覧方法	
境川・逢妻川流域	洪水予報河川	境川	24時間総雨量 760mm (想定最大規模)	令和2年4月	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県建設局河川課Webサイト (https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kasen/shinsuisotei-03.html) ・県河川課、関係建設事務所での縦覧 	
		逢妻川	24時間総雨量 765mm (想定最大規模)			
	水位周知河川	逢妻女川	24時間総雨量 765mm (想定最大規模)	令和6年11月		
	その他河川（境川流域）		24時間総雨量 760mm (想定最大規模)			
	その他河川（逢妻川流域）		24時間総雨量 765mm (想定最大規模)			
猿渡川流域	水位周知河川	猿渡川	24時間総雨量 822mm (想定最大規模)	令和2年4月	<ul style="list-style-type: none"> ・市防災危機管理局危機管理企画室での縦覧 ・市公式Webサイト (https://www.city.nagoya.jp/bosaikikikanri/page/0000153068.html) 	
	その他河川			令和6年11月		

(2) 雨水出水浸水想定区域図（水防法第14条の2）の公表状況

対象市町	降雨規模(年超過確率)	公表日	閲覧方法
名古屋市	24時間総雨量 836mm (想定最大規模)	令和4年6月	<ul style="list-style-type: none"> ・市防災危機管理局危機管理企画室での縦覧 ・市公式Webサイト (https://www.city.nagoya.jp/bosaikikikanri/page/0000153068.html)

(3) 都市洪水想定区域図（特定都市河川浸水被害対策法第32条[旧法]）の公表状況

都市洪水想定区域図制度は、水防法の規定に基づく浸水想定区域図制度へ一本化されたため、（1）洪水浸水想定区域図に読み替えるものとする。



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

流域治水

8 浸水被害拡大防止対策の状況

(4) 都市浸水想定区域図（特定都市河川浸水被害対策法第32条[旧法]）の公表状況

都市浸水想定区域図制度は、水防法の規定に基づく雨水出水想定区域図制度へ一本化されたため、（2）の雨水出水浸水想定区域図に読み替えるものとするが、雨水出水浸水想定区域図を未公表の市町は、経過措置として以下を都市浸水想定区域図として公表している。

対象市町	降雨規模 (年超過確率)	公表日	閲覧方法
刈谷市、豊田市、大府市、みよし市、東浦町	1時間 63mm (1/10)	平成26年7月	・境川・猿渡川流域水害対策協議会 Webサイト (https://www.pref.aichi.jp/site/ryuikichisui/sakaigawatoshi.html) ・各市役所、町役場Webサイト ・各市役所、町役場での縦覧
日進市	1時間 57mm (1/7)	平成26年7月	
安城市、東海市、知立市、豊明市、東郷町	1時間 52mm (1/5)	平成26年7月	

(5) 洪水ハザードマップ等の作成状況

市町名	当初公表年月	最新公表年月
名古屋市	平成14年7月	令和4年6月
刈谷市	平成14年10月	令和3年4月
豊田市	平成16年3月	令和3年3月
安城市	平成19年4月	令和2年10月
東海市	—	—
大府市	平成21年3月	令和7年3月
知立市	平成22年3月	令和4年3月
豊明市	平成16年1月	令和4年3月
日進市	令和2年6月	令和2年6月
みよし市	平成15年3月	令和4年3月
東郷町	平成27年3月	令和2年3月
東浦町	平成22年3月	令和3年12月

*東海市は防災マップを公表しているが、境川・猿渡川水系を対象としていない。

*各市役所、町役場のWebサイトの掲載されている。



令和6年度 境川・猿渡川流域水害対策計画のモニタリング調査結果

流域治水

8 浸水被害拡大防止対策の状況

(6) 危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラの設置状況

愛知県では、平成29年度から「危機管理型水位計」の設置をしており、境川・猿渡川水系では15河川21箇所、県全体では184箇所に設置している。また、令和元年度からは「簡易型河川監視カメラ」の設置をしており、境川・猿渡川水系で4河川4箇所、県全体では24箇所に設置している。

(7) その他のソフト対策

愛知県では、住民が主体的に水害に備えるための取り組みとして「みずから守るプログラム」を実施している。
令和6年度の実施状況は、下表のとおりであった。

支援事業名	令和6年度実施 (境川・猿渡川流域内)	令和6年度実施 (県全体)	平成23年度～令和6年度 (境川・猿渡川流域)
手づくりハザードマップ作成	0件	15件 ※安城市6件、その他9件	8件 ※刈谷市4件、安城市4件
大雨行動訓練	1件 ※安城市	16件 ※安城市9件、その他7件	6件 ※刈谷市1件、安城市5件

9 まとめ

境川・猿渡川流域水害対策計画に基づき、令和6年度に実施された河川事業や下水道事業、さらには雨水貯留浸透施設の整備状況を取りまとめた結果、確実に進捗しており、特に地方公共団体等が実施した雨水貯留浸透対策の容量ベースでは、進捗率が46%を超える（市別の進捗率が100%を超えている名古屋市、刈谷市を除く）など、地域の浸水被害軽減に寄与している。

今後も継続してモニタリングを実施しながら、事業の推進に取り組んでいく。